

花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会会議記録

- 1 日 時 令和7年8月1日(金)
午前11時55分 開議
午後 0時19分 散会
- 2 場 所 市議会委員会室
- 3 出席委員
- | | | | | | |
|------|--------|--------|--|--|--|
| 委員長 | 高橋修君 | | | | |
| 副委員長 | 佐藤現君 | | | | |
| 委員 | 久保田彰孝君 | 照井省三君 | | | |
| | 小森田郁也君 | 鹿討康弘君 | | | |
| | 似内一弘君 | 及川恒雄君 | | | |
| | 伊藤忠宏君 | 藤根清君 | | | |
| | 照井明子君 | 若柳良明君 | | | |
| | 羽山るみ子君 | 佐々木精市君 | | | |
| | 小原保信君 | 横田忍君 | | | |
| | 盛岡耕市君 | 櫻井肇君 | | | |
| | 阿部一男君 | 伊藤盛幸君 | | | |
| | 内館桂君 | 本館憲一君 | | | |
| | 菅原ゆかり君 | 佐藤峰樹君 | | | |
- 4 欠席委員 なし
- 5 地方自治法第105条
の規定による出席者
- 議長 藤原伸君
- 6 事務局職員
- | | |
|--------|------|
| 事務局長 | 富澤秀和 |
| 議事課長 | 小原賢史 |
| 議事課長補佐 | 牛崎充人 |
| 議事調査係長 | 小川賢 |
- 7 会議に付した事件 別紙のとおり
- 8 議事の経過概要 別紙のとおり

花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会

日 時 令和 7 年 8 月 1 日 (金)
議員説明会終了後
場 所 市議会委員会室

1 事 件

整理番号	事 件 名
1	議員の報酬等に関するについて

2 その他

(開 議 午前11時55分)

◎委員長(高橋 修君) それではただいまから花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会を開会いたします。

議事進行に入る前に、傍聴者から写真撮影したい旨の申出がございましたが、これを許可することで皆様方から同意を取りたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎委員長(高橋 修君) それでは写真撮影を許可いたします。それでは早速始めさせていただきます。

本日は報告事項が1件、市民説明会について、議決事項が2件、花巻市議会議員報酬調査検討小委員会の会議録と追加アンケートの実施について御協議いただきたいというふうに思います。

まずは本日、報告事項1件。先日は議員報酬の市民説明会に御協力いただきまして本当にありがとうございました。

まず報告事項として、市民説明会のアンケートの結果集計についての報告となります。市民説明会でのアンケート集計結果については、小委員会の方で先月28日に集計を行いまして、事前に全委員の皆様方にタブレット配信をしているところではございますけれども、改めて小委員会の方からアンケート結果の内容について説明をさせていただきます。佐藤副委員長。

◎副委員長(佐藤 現君) はい。5日間のアンケート集計の結果を御報告いたします。1の参加者の年齢についてはですね、60代、70代が41%と一番多い年代となっております。

それから3の金額についてなのですが、アンケートが22人なのですが、参加者25人ということで、%で言えばということにはなるのですが、ちょっと数が少ないのでいまいちかなとは思っていましたが、A案の10万円の増で43万9,000円、こちらの方が7人で32%、B案のですね7万4,000円の増で41万3,000円、これが5人で23%、現状維持が3人で14%、その他が7人で32%というアンケートの結果でございました。

それから、別紙2なのですが、アンケート集計表2.4ということで各会場の方のアンケートに自由記載ということで書かれたものを載せております。以上でございます。

◎委員長(高橋 修君) ちょっと補足させていただきますが、アンケート、全員提出したわけではありませんが、提出した方々のは全てまとめさせていただいております。自由記載等も含め、そのまま載せさせていただいております。

ただ、このアンケートの前に市民説明会した際に、質疑が出ましたが、その質疑応答がかなりの量でして、それは今小委員会の方で持ち帰ったものとか御意見として承りますとか、そういった部分の整理を行っておりますので、まだ3分の1ぐらいしか進んでおりませんが、残りについても今月中に整理をさせていただきたいというふうに思って

おります。

最終的にはこれ全て公開する予定でおりますけれども、小森田郁也委員からも御説明があるかもしれませんが、今後、議会モニターからもアンケートを取ったりとか、あとウェブを使っのアンケート集計も今度進めてまいりたいと思っておりますので、公開についてはアンケート集計の締め切りと、その後また小委員会で整理しなければいけませんので、全ての公開は足並みが揃ってから9月5日以降になるのではないかなというふうに想定をしております。

この件について、報告事項になりますが、質疑等ある方は挙手でお願いいたします。

(「なし」の声あり)

◎委員長(高橋 修君) ございせんか。それでは、今説明した内容で公開に向けて準備を進めてまいりたいというふうに思います。

次に、議決事項2件ございます。まず、花巻市議会議員報酬、これまでに、今日を含めて特別委員会を8回、小委員会を24回開催しておりますけれども、市民説明会を実施した際にも会議録の公開等について公開すべきではないかという御意見がございました。これについて、これまでの小委員会の分も含めて全て遡って、公開したいというふうに思いますが、これについて皆様方から御意見を頂戴したいと思いますが、御意見のある方は挙手でお願いいたします。

(「なし」の声あり)

◎委員長(高橋 修君) それでは、これまでの分、そしてこれからの分についても会議録を全て公開するということで御異議ございせんか。

(「異議なし」の声あり)

◎委員長(高橋 修君) それでは異議なしということですので、会議録は公開するという方向で進めさせていただきたいというふうに思います。

次に、先ほども触れましたが、追加のアンケート、市民説明会を実施した際にも説明が少し足りないのではないかということで、小委員会の方で追加のアンケート等の実施について検討いたしました。

先ほどもありました、ウェブ、議会モニター等がございますけれども、詳細については小森田郁也委員の方から説明をお願いいたします。

◎小森田郁也君 では、追加のインターネットによるアンケートについて説明をいたします。

まず、お手元にも資料が配付になっておりますけれども、市民説明会の中でも、今回の市民説明会後にも市民の意見を聞く場はあるのかという質問があったことから、小委員会で追加アンケートの実施について、現在検討しているところでございます。

お手元にある資料の内容を、市議会ホームページに掲載をいたしまして、これによって市のホームページでの新着情報LINEでの周知を行って、ウェブアンケートを実施したいと考えております。

アンケートの期間は8月5日から8月24日までと考えております。アンケート対象者は花巻市民とし、回答はお1人につき1回までと考えています。アンケートの方法についてですけれども、市議会のホームページに市民説明会の資料、そして資料の添付だけでは分かりづらいのではないかという意見もあったことから、説明動画をYouTubeで公開をし、それもホームページに添付をいたします。

この資料を見ていただいた上で、アンケートに答えていただくという流れになります。

次に、議会モニターの方にも同様のアンケートを、議会モニターの方には郵送で送り、回答を依頼することを考えております。

また、議会報告会において、インターネットアンケートを実施することについて、小委員会委員からの説明の時間をいただきたいと思いますと考えております。以上です。

◎委員長（高橋 修君） ありがとうございます。ちょっと補足します。ウェブのアンケート集計は市議会のホームページの方にもQRコードを公開する方向でおりますので、そういう方向で進めさせていただきたいと思ひますし、あと議会報告会が今度ございますので、そのときにも常任委員会の各報告ありますけれども小委員会委員がそれぞれ散らばっておりますので、そこでも報告をさせていただいて、QRコードの方からアンケートの御協力をお願いしますということも報告させていただきたいなというふうに思っております。

それでは、今説明がありましたけれども、追加のアンケートについて実施させていただきたいと思っておりますが質疑等ございましたならば、挙手にてお願いいたします。

櫻井肇委員。

◎櫻井 肇君 アンケートそのものは特に議会モニターの方、これは必要だと思います。ただ一般市民の方で果たしてどれだけ応じてくれるのかなと、いっぱい来ればいいのですが、この参加者の状況を見ればそうなのですね。

この別紙1を見ますと、アンケート回答を寄せた方は出席者の半分しかないのですね。なぜこうなっているかという、私なりの考えを言わせてもらえれば、これ基準ないのですよね。明確な基準ないのです議員報酬というのは。広瀬先生のお話でも、なかなかこれは難しいという状況があります。だから、やることはいいと思ひます。やることはいいと思うのですが、あまり過剰な期待はできないのではないかと思います。

それで、この問題が出てから日頃考えていることを2つお話しさせていただきます。

まず1つはですね、現在の報酬というのは旧花巻市の報酬なのです。そのまま24年間。平成18年1月に合併して、いろんなまちづくりということで、議会の方、議員の方も人数が多くなり、視点も広くなりというふうな中でこの報酬が旧花巻市のままだというのが果たして実態と理屈に合うのだろうかということをずっと思っております。それが1つ。特に名前出して恐縮ですが、旧花巻市の議員の方々こそそう考えておられるのではないかと。失礼ながら新しい方はあまりピンとこないと思うのです。これ旧花巻市のままだという。いわゆる新市といいながらこの部分に関しては全然新市になって

いないわけでしょ。そのことが1つです。

それから報酬を上げるか下げるかなどということはまた別としてですね。私は低ければ低いほどいいという考えではありません。

ただし、常識とかけ離れたような、そういう報酬でもこれ困るわけでした、ちなみに私の考え方の1つですが、合併後と現在の花巻市の財政規模がどうなっているのかということです。平成18年度花巻市一般会計の決算、これ支出の額だけですが、451億8,940万4,861円、それから令和5年度、一般会計の規模が608億4,896万8,232円ですね。34.6%増なのです。どれだけ上げるか下げるかということはなしにしても、もし仮に上げるとしても、財政の支出構造、支出割合ですね。これを議会費が増えると。分かりますか。財政の支出の割合0.2ぐらいかな。圧迫するということにはならないのではないのかなというふうに私は思っております。

まず、この機会に余計なことを話しましたが、2つの点を申し上げます。

◎委員長（高橋 修君） はい。櫻井委員のおっしゃるとおりだとは思いますが。ただ我々はそのとおりだとは思うのですけれども、市民の皆さん方の理解を得られるかどうかはちょっとまだ分からないので、我々もその辺は読み原稿も含めて市民説明会の際には説明はしておりますけれども、まず市民の判断も含めてですけれども、そのまま今後も説明してまいりたいなというふうに思っていますし、先ほど櫻井肇委員がおっしゃったようにですね、据え置いていることで大体この11年間でこのまま維持している3億6,000万円ほど要するに削減とは言いませんけれど、据え置いたことでこれぐらいの額にはなっているなという部分はございます。

いずれ、類似団体と比較しても最下位とか、全国で比較しても下から10番目とか現状は非常に低いなという認識はございますけれども、その辺も踏まえて丁寧に説明をしてあとはアンケートも踏まえて審議会だというふうに思います。

あと財政の将来負担率等もですね、これも当局が心配することなのですから、いずれ我々としては丁寧に説明しながら当局の方に最終答申してまいりたいなというふうに思います。

他に質疑ある方ございませんか。似内一弘委員。

◎似内一弘君 アンケートの件ですけれども、アンケートの内容は、花巻市民で、1人1回までとなっていますけれども、これというのはこのホーム自体でそういう何か制限とかというのはかけているのでしょうか。

◎委員長（高橋 修君） 小森田郁也委員。

◎小森田郁也君 今御質問にあったことですが、まず、インターネットのアンケートですので、花巻市民という記載はしておりますけれども、実際にその答えた方が、花巻市民であるかどうかは把握できないところであります。

そして、アンケートの回答に関しては、機械ごとに1回というような形になっておりますので、例えばアカウントを変えたからといって同じスマートフォンで2回、3回回

答するということはできないのですけれども、例えば、スマートフォンと自宅にあるパソコンからは2回回答はできてしまう状況にはなっております。

◎委員長(高橋 修君) その辺は同じ認識ではいるのですけれども、まず間口広げて。ただ、正確性も含めてちょっと疑問はあるのですけれども、まずやってみようということで、間口を広げてやってみようかなとは思っています。

自宅にスマホとパソコン両方ある方は、2回答えることも可能ということにはなりませんけれども。

他に質疑の方。伊藤忠宏委員。

◎伊藤忠宏君 大変お疲れさまです。似内委員とほぼ似たようなことなのですが、会派でもちょっとお話ししたのですが、いわゆるあまり報酬を上げて欲しくないという人が、何となくアンケートに答えるのではないかと、報酬を上げてもいいと思っている人に関しては、特に意見を発せず無言の了解というふうな形になるとすると、アンケートで集計した際に上げなくてもいいというような表現の数の方が増えるのではないかと、いうふうに考えられるのではないかと、いうことになれば、極端な話、全員というわけにはいかないとは思いますが、無作為に抽出した何人かという形で出して、その人たちから答えをもらった方がいいのではないかなというようなことも思いますが、いかがでしょうか。

◎委員長(高橋 修君) そういった話も小委員会でも出ましたが、アンケートをとると市民説明会に来る方も、賛成してくれる方もいれば、そうではない方も当然いらっしゃるって、語気の強い方もいれば、静かに聞いている方もいるという状況なのですけれども、その辺、当然、間口を広げてアンケートとった場合に我々はコントロールできないので、当然中立に両方がいらっしゃるということになりますし、そういった方々からアンケートをとれば、そういった結果になるのもそういう結果にはもちろんなります。

でもそれを踏まえて、我々の方でどうするということもないのですけれど、我々としては今、報酬を調査検討するということになっているので、検討した結果の判断は当局に委ねることになりますけれども、今回の市民説明会で、今日の段階では、半分とは言いませんけれど、値上げした方がいいのだという前向きな方も一定数いらっしゃいます。なので、今後ウェブも含めてやった結果どうなってくるか分かりませんが、いずれ今のやり方で、そういった意見をさばくわけにもいかないで、全て来たものは我々の方で中立に受け止めて、当局の方に議長を通じて出すということになるかと思えます。

あと無作為抽出の件については、ちょっと休憩中も出たのですけれど、まずこれやってみようということにはなっています。ただそのデータがあまりにも集まらないとか、いろいろあると思いますけれども、そこはちょっとまた小委員会の方で検討させていただきたいなと思います。

他に質疑の方、ございませんか。

(「なし」の声あり)

◎委員長(高橋 修君) それでは、今後、追加のアンケート、ウェブのアンケート、あと議会モニターの方々からも御協力をいただいて追加のアンケートについて実施していくということで御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎委員長(高橋 修君) それではそのように進めさせていただきたいというふうに思います。

それでは、ちょっとその他に入る前に今後の進め方なのですが、今言った内容で進めさせていただいて、追加のアンケートも含めて集計をするのですが、今、市民説明会で皆様方からA案B案がありますけれども、それについて今月、小委員会の方で質疑応答等も含めて整理しなければならないのですが、同時進行で、具体的な金額について小委員会の方でもA案B案どちらにするかについては、結論を出したいなというふうに思っております。

最終的に皆さん方から同意を取りますけれども、この1カ月はまず質疑応答の整理と、あと小委員会としての結論をまず出して、会派に持ち帰って、御意見を聞いてまたやり取りをしたいなというふうに思っております。

9月5日にまた皆さん方に、小委員会で整理した内容を全体で御意見いただいて進めさせていただきたいなというふうに思っております。皆様方から9月5日に仮に同意を得られた場合は、今後はこれまでの全体の特別委員会8回と小委員会24回やっていますので、その調査報告書をまとめなければなりませんので、それに時間をまず9月いっぱいかけてやっていきたいかなというふうには思っております。全体の流れについての説明になりますが、以上になります。

これまでのことについて、質疑のある方はいらっしゃいますか。

(「なし」の声あり)

◎委員長(高橋 修君) 2、その他に入りますけれども、皆様方から御意見ございませんか。

(「なし」の声あり)

◎委員長(高橋 修君) それではないようでございますので、以上をもちまして本日の花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会を散会いたします。ありがとうございました。

(散 会 午後 0時19分)